

(2面から続く)

政と共有した意識を持つことにより無駄や不要が省かれ、早期に間接経費も含めたフルコストの公費を導出し、市民の目線で意欲的な公開を行うべきであると思いますが市長の考えを伺います。

積極的に食育推進図れ

牧嶋議員 (無党派)
学校教育における食育の推進について
文部科学省は食育推進プラ

竹市議員 (市民連合)

市長の政治姿勢について
総括質疑で明らかになった債務負担行為の計上漏れは、来年一月から四年間計二千七百二十万円でリースするホームページ作成機器の賃借料を今年度三カ月分は計上したものの来年度以降の分を計上していかねばならない。客観的な原因の説明を求めるとともに、防止策の考えをお示し願います。

予算計上ミス 隠蔽?

それ以上に問題なのは指摘されるまで事態を明らかにしなかったことで、秘書室長らの説明は当初計上した機器に機能を追加するかの話でした。先日の議場での様

高齢者の医療費負担は

伊澤議員 (市政クラブ)
福祉問題について
本市の場合、これまで六十歳以上の市民の医療費は無料であったわけですが、新制度のスタートに合わせて七十

市長 行政改革を本当に進展させるためには、やはり市民にさまざまな情報を提供することが大事です。今後、フルコストをしっかりとつかんで公開していくように、財務会計システムの改善を検討していきます。

ざした学校給食推進事業の調査研究を掲げています。本市の米飯給食のお米は、現在、県一括で購入されていますが、食育の観点から、より身近な地元生産者との連携を図り、座間産のひまわり米を積極的に取り入れるべきと考えます。また、給食食器については、学校給食を家庭の食事の延長線ととらえ、食育の観点からもアルミト食器から強化磁器への切りかえを進めているところが県内でも多くあります。本市の今後の取り組みに

佐藤議員 (政和会)

子からは市長も承知していません。今回の補正予算の提案に当たっては当初の計上ミスを隠すために意図的に説明をぼかしていたと考えざるを得ません。今回の説明経過について、市長の率直な見解を伺います。

PTAのネットワークづくりを

現在、各学校で授業などに使用するため、ケーブルテレビの回線を契約していると聞いています。そして、教職員

ついて伺います。

教育長 県学校給食会は県内産の米を使用し、安全な米を安定した価格で安定供給しています。このシステムの中である一部の米を特別扱いし、一部学校で供給することは保存、精米、運送等に問題を生じ困難であると理解しています。給食食器についてはランチルーム等で使用を始めたエポカル食器の使い勝手や洗浄、保管などの面について状況を確認しながら食器の交換については検討してまいりたいと考えております。

吉田議員 (自民党明政会)

用と生徒の授業用につづつメールアドレスを取得しているとのことですが、この回線にPTA用のメールアドレスを追加することは可能なのか。可能であるならば、各小中学校にPTA用のメールアドレスを追加すると年間どれくらいの予算がかかるのか伺います。

引地川改修の目途つく

現在、各学校で授業などに使用するため、ケーブルテレビの回線を契約していると聞いています。そして、教職員

市民球場 トイレの改修・整備を

伊田議員 (政和会)
屋外スポーツ施設の整備・充実について
市民球場のトイレは男女兼用の一カ所で、男性用の小便器が四つ、二つある和式トイレの奥の一つは、一応「女性用」の表示があり簡易的に仕切りが高くなっていますが、大会開催時には女性の応援、

吉田議員 (自民党明政会)

以前私が「水は上から下に流れるのだから、下から改修しなくては」と質問したところ、市長は「そういう方向で進んでいきたい」との答弁でしたが、よく確認すると、引地川でもずっと下流の海に近いところから直していくという内容でした。大和市泉の森公園脇の引地川に二ツ塚線の雨水管をジョイントするところから始まるのならば、ひばりが丘小松原はいつになるのだろうという不安感を覚えました。大金を投じて遊水池に雨水管を導入していただけることはうれしい事ですが、半永久的になるというのでは困ります。引地川の改修工事は、今後どのように推移していくのか。

市民球場 トイレの改修・整備を

観戦者も多くなっている中で、市が運営管理する施設として全く時代にそぐわないつくりのままではないでしょうか。また、新田宿グラウンド本球場のトイレは、簡易水洗式でもないのに、水の入ったペットボトルがトイレ内に置いてあり、その水を使って使用後に洗浄するようになっていないと思います。

市長 大和市と接する地域の雨水排水区については、引地川流域となっていることは言うまでもありませんが、そのうち県管理部分が十六・八キロメートル、大和市管理部分が四・四六キロメートル、合計して二十一・三キロメートルです。県から話では、改修延長が十五・五二キロメートル。大和市分については、改修延長二・五六キロメートルで平成二十六年完成。県については平成二十二年完成目標とのことです。

入居者をなくせ 市営住宅

公営住宅問題について
公営住宅では高齢者が多く占めていてコミュニティが成立しにくい状況にあるのに国は単身者の入居基準を五十歳から六十歳に引き上げたため、さらに深刻な状況にあります。一方、貧困化、格差社会が問題となっている今、安い家賃を求め、公営住宅の入居希望者はふえています。しかし、新規建設がほとんどなく、住居に困っている人も入居できないのが現実です。住まいは生活の基本であり、憲法二十五条が保障する生存権の土台です。公共住宅の役割はますます大きくなっています。本市はここ数年、建てかえ

市長 待機者は少なくする努力をしていきます。管理計画は極力早期に立てるべき問題と思っています。

座間の個性をより鮮明に

小野議員 (公明党)
まちづくり構想について
第三次座間市総合計画後期基本計画に「座間市は、急速に都市化が進んだことなどにより、都市としてのイメージはまだ不鮮明です。市内には情報関連、自動車関連企業など最先端技術を持った産業や伝統行事など活力ある風景、斜面の緑や湧水群などさまざまな表情があり、座間市の個性を打ち出し、アピールする素材は随所に見られます」とあります。

座間のイメージを鮮明にし、個性を際立たせるため、相乗効果を活かしまちづくり構想が自治体戦略として計られる必要があると考えます。そこで、私が具体的に目指しているのが「森林セラピーロード」です。社団法人国土緑化推進機構実行委員会認定の散

教育部長 市民球場については、大会使用時には相模中の校庭わきにある屋外水洗トイレを利用できるように働きかけをさせていただきます。

市長 新田宿グラウンドについては調査したものを踏まえて協議し、必要であれば措置をするという考え方でおります。

分しか建設していないため入居待機者募集のみです。ことしの待機者募集の応募総数は六十一件であり、入居できるのは一年間に六世帯ほどで、応募した世帯の十二分の一程度です。さらに、書類をもらっても応募しなかった世帯は二百五十件にも上っています。窓口で不適合といわれ応募しなかった世帯も基本的には住宅困窮者です。数十倍もの競争率は改めるべきです。市営住宅の管理計画を早急に策定し、待機者をなくすべきです。

市長 待機者は少なくする努力をしていきます。管理計画は極力早期に立てるべき問題と思っています。

策路です。一ユニット二十分の歩行ができ、地形や風景などが地域ごとに用意された複合的な散策路です。県立谷戸山公園、周辺の各公園、湧水と自然環境など、地域資源を活かした「健康文化都市宣言さま」として、森林の癒し効果「座間に行けば癒される」と、座間のイメージをより一層特徴づける取り組みへのご所見を伺います。